

直方の歴史と文化

西徳寺の文化財の石碑

文 榊 正澄

第 46 回

西徳寺にある文化財については、これまで「梵鐘」(第1回、平成27年4月1日号・福岡県指定文化財)と「山門」(第20回、平成28年11月1日号・直方市指定文化財)を紹介してきました。今回はこれ以外の、境内と周辺の文化財を紹介します。

国鉄職員殉職者の慰霊碑



直方機関区殉職者の碑



直方駅殉職之碑

西徳寺の山門から右折しバス道路の鞍手高校下の信号を右折、西徳寺保育園の入口から本堂へ向かう道の左右に二つの石碑があります。

右が「直方駅殉職之碑」(昭和16年・1941年建立)、左が「直方機関区殉職者の碑」(昭和45年・1970年)です。

直方は石炭輸送の拠点として多数の職員が勤務し、広い構内での貨車の入替作業や、昼夜の別なき列車運行など過酷な条件下で多くの殉職者が発生し、その中には十代の若者も多数いました。

こうした殉職者の慰霊のために、鉄道に近い西徳寺に建立されました。

林芙美子の文学碑

境内の鐘樓の横にあります。

林芙美子(1903〜51)は小説「放浪記」の冒頭に、行商人の両親と共に炭鉱町直方の木賃宿で暮らした、と書いていますが、そのモデルとなった商人宿の長女で、一緒に

遊んだという渡辺ヤエノさんの遺志を受け、平成6年(1994年)に建立されました。



林芙美子文学碑

湖白庵諸九尼終焉之地碑

山門から右折する角地の駐車場(西徳寺保育園の下)内にあります。

湖白庵諸九尼(1714〜81)は京都から亡夫の故郷直方に移り、山部の尾仲家の屋敷内に草庵を結んで俳諧三昧の日々を送り、3年後にこの地で没しました。夫との比翼墓碑が随専寺にあります。



湖白庵諸九尼終焉之地碑

文化財に関する問い合わせ

文化・スポーツ推進課社会教育係
(TEL 25-2326)

編集後記

気づけばもう師走。しめ縄づくりを取材しながら、自分の中で年々季節感が薄れていることに気づきました。年の区切りや時節の催しを大事にして、四季の移ろいを感じるようにしていきたいです。(N)

人の動き

■人口 56,833 人 (− 363) ■世帯数 27,090 世帯 (+ 140)
〔うち外国人 531 人〕
男 26,802 人 (− 151) 全て平成 30 年 11 月末現在
女 30,031 人 (− 212) () は前年同月との比較

UD FONT

◆発行…直方市
〒822-8501 福岡県直方市殿町 7 番 1 号
URL <http://www.city.nogata.fukuoka.jp/>
◆発行日…毎月 1 日、15 日(月 2 回)
◆編集…企画経営課ふるさと情報係
TEL (0949) 25-2236 / FAX (0949) 24-3812
E-MAIL n-koho@city.nogata.fukuoka.jp
◆印刷・制作…大成印刷株式会社

携帯電話向け情報提供サービス



直方市
ホームページ
市の情報がもりだくさん



情報メール
「つながるのおがた」
緊急情報、イベント情報など



直方市
Instagram
さあ、あなたもフォロー!



直方市バーチャル
ミュージアム
直方の文化を隅々まで